

生育量は「大」、出穂期は平年並の見込み・・・
「倒伏させない」+「後期栄養の確保」ができる穂肥対応に備えよう！

1 6月19日現在の水稻生育状況と出穂予想

○草丈は長め、茎数は多め、葉数は多め、葉色はやや濃くなっています→過剰生育に注意が必要
○出穂期は平年並みとなる予想です

表1 水稻生育状況(6月19日現在)

品種名	地域名	田植日 (播種日)	草丈(cm)			茎数(本/㎡)			葉数(L)			葉色(SPAD)		
			本年値	前年比	平年比	本年値	前年比	平年比	本年値	前年比	平年比	本年値	前年比	平年比
コシヒカリBL	水原 下条	5/10	42	88%	114%	480	114%	126%	9.0	-0.1	0.3	37.3	-4.4	-2.1
	京ヶ瀬 駒林	5/4	44	96%	109%	382	86%	101%	9.1	-0.9	-0.1	40.0	0.6	0.3
	安田 籠田	5/10	42	96%	120%	401	109%	118%	8.9	-0.1	0.4	38.4	-1.9	-0.2
	笹神 宮島	5/4	40	84%	99%	304	85%	81%	9.1	0.0	0.0	42.1	2.3	3.0
	笹神 沖	5/6	43	89%	118%	476	91%	128%	9.3	0.2	0.4	43.7	3.4	6.2
こしいぶき	水原 堀越	5/5	45	92%	113%	563	105%	122%	8.6	-1.5	-0.7	46.0	2.0	1.9
	京ヶ瀬 京ヶ島	5/3	43	98%	107%	577	108%	98%	8.7	-0.2	-0.3	42.7	1.4	-0.3
	安田 籠田	5/10	36	88%	107%	289	78%	93%	8.8	-0.3	0.1	41.0	-2.5	0.7
五百万石	水原 福田	5/3	37	83%	105%	342	82%	100%	8.5	-0.4	-0.4	43.0	-1.7	0.5
直播コシヒカリ	水原 門前	4/29	34	109%	120%	280	77%	79%	6.5	-1.5	-0.6	37.7	-6.5	-0.2

表2 主要品種の出穂予測(6月19日現在、新潟県農業総合研究所出穂予測をもとに作成)

品種名	出穂予想		穂肥窒素量 めやす (kg/10a)	5/10移植における穂肥時期のめやす				湛水管理開始時期	
	播種4/上旬 移植5/5頃	播種4/20頃 移植5/10頃		1回目 穂肥時期(出穂前日数)	2回目 穂肥時期(出穂前日数)	5/5頃移植	5/10頃移植		
こしいぶき	7/28	7/31	2	7/8 (-23)	7/17 (-14)	7/3	~	7/6	~
ゆきん子舞	7/28	7/31	2~3	7/6 (-25)	7/8 (-23)	7/3	~	7/6	~
ひとめぼれ	7/30	8/2	2~3	7/8 (-25)	7/13 (-20)	7/5	~	7/8	~
コシヒカリ	8/5	8/8	1~3	7/21 (-18)	7/24 (-15)	7/11	~	7/14	~
わたぼうし	7/26	7/29	2~3	7/7 (-22)	7/9 (-20)	7/1	~	7/4	~
こがねもち	7/31	8/3	1~3	7/16 (-18)	7/19 (-15)	7/6	~	7/9	~
五百万石	7/22	7/26	1~2	7/6 (-20)	7/14 (-12)	6/27	~	7/1	~
越淡麗	8/10	8/13	1~2	7/26 (-18)	8/3 (-10)	7/16	~	7/19	~

※ 出穂予測は、気温が今後平年並みに推移した場合を想定しています。

出穂予想・穂肥対応・刈取適期・・・これからのシーズンは、「情報」が命です！

「水稻生育速報メールマガジン」をぜひご利用ください

イネの生育は、今後の気象によって大きく変わり、栽培管理の対応も変わります。「水稻生育速報メールマガジン」では、最新の生育調査や気象予報をもとに、「いま、必要な」情報を迅速にあなたの携帯電話やパソコンにお届けします。

【申込方法】「お名前」「住所」「電話番号」を明記して、下記アドレスまでメールでお申し込みください
shibatamai.info@pref.niigata.lg.jp
(問合せ先: 新発田農業普及指導センター 電話0254-26-9157)



2 コシヒカリ穂肥対応のポイント～「倒さず」「後期栄養もしっかり確保」～

コシヒカリは草丈が伸びやすく、倒れやすい品種です。一方で、高品質米生産のためには、登熟期間中の栄養をしっかり確保して、未熟粒の発生を防ぐことが必要です。

倒伏させないためには、1回目の穂肥対応を慎重にし、後期栄養確保のためには、2回目の穂肥を確実に施用することが大切です。

コシヒカリ穂肥対応の考え方～1回目は時期と量を見きわめて、2回目は原則施用～

①肥料の種類・施肥体系をチェック！

有機質肥料を使う場合は、肥料の効果があらわれるまでに時間がかかるので、出穂30～25日前での施用になります。まき遅れに注意しましょう。また、基肥一発肥料を使っている場合も、イネの生育によっては穂肥ができるように準備しておきましょう。

表3 肥料の種類及び施肥体系別 穂肥施用のめやす(コシヒカリ)

施肥体系	肥料の種類	出穂前日数					
		30日前	25日前	18～15日前	10日前	3日前	
分施	化学肥料	-	-	1回目	2回目	3回目 ★葉色32(葉色板3.9)以下の 場合のみN1.0kg	
	有機質肥料	有機由来N:50%	-	1回目	2回目	3回目 ★葉色32(葉色板3.9)以下の 場合のみN1.0kg	
		有機由来N:100%	1回目	-	2回目	-	
基肥一発	化学肥料	-	追肥 ★葉色32(葉色板3.9)以下の場合のみN1.0kg			-	
	有機質肥料	有機由来N:50%	-	追肥(有機由来N100%の肥料を使用) ★葉色34(葉色板4.2)以下の場合のみN1.0kg			-
		有機由来N:100%	-	-			-

表4 幼穂長、葉耳間長と出穂前日数

出穂前日数	幼穂長 (cm)	葉耳間長 (cm)
30	0.02	
25	0.1	
23	0.2	
18	1.0	
15	2.0	-10
12	8.0	
10	12.5	±0
5	20.0	10

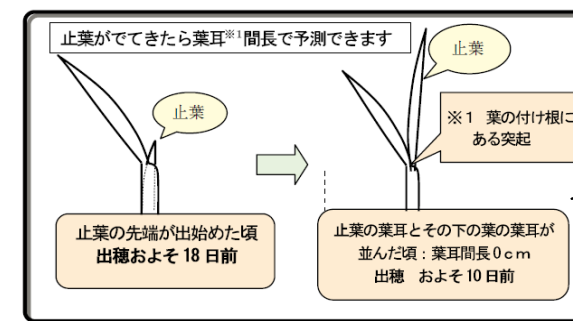


図 葉耳間長の測り方

幼穂の長さや、止葉とその下の葉の葉耳間長で、出穂時期を予測できます。

②1回目穂肥の検討～幼穂形成期のイネの生育をチェック

幼穂形成期(出穂前23日頃)のイネの「草丈」「葉色」をチェック生育状態を評価します。

例えば、幼穂形成期のイネが
草丈80cm、葉色33の場合(グラフ1の★印)・・・
生育量は「注意」です

③1回目穂肥の検討～幼穂形成期間の気象予報をチェック！

さらに、幼穂形成期～出穂までの気象予報を参考に、穂肥の時期と量を決めます。

【生育量が「注意」「過剰生育」だった場合の1回目穂肥対応は？】
○「注意」の場合・・・高温予報の場合のみ、遅めの1回目施用
○「過剰」の場合・・・原則、施用は見送る。異常高温時のみ施用

④2回目穂肥(出穂10日前の穂肥)の対応

出穂10日前の穂肥は、原則必ず施用し、後期栄養を確保します。

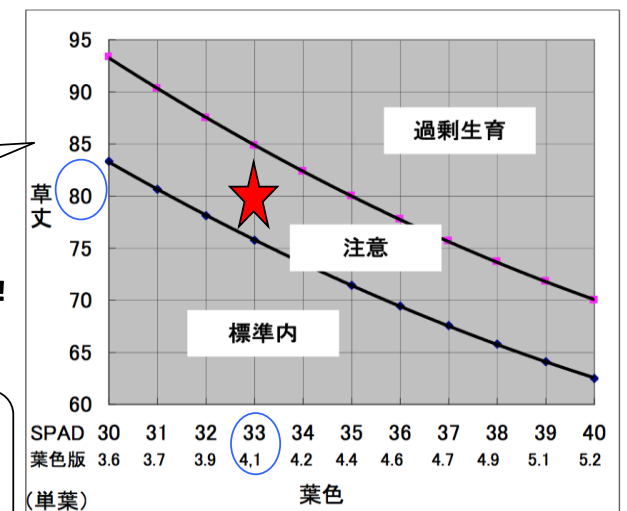


図 幼穂形成期の生育量(草丈・葉色)区分表

斑点米カラムシ対策～「早生の出穂までに、3週間おき、2回の草刈り」を徹底しよう～
地域草刈り週間 第1回:6/20(金)～6/29(日) 第2回:7/11(金)～7/20(日)